

農作物病害虫発生現況情報（7月）きゅうり編

1 ベと病

(1) 7月下旬の巡回調査での発生圃場率は61.5%（平年31.5%）で、平年より高かった（図1）。

2 うどんこ病

(1) 7月下旬の巡回調査での発生圃場率は15.4%（平年6.9%）で、平年よりやや高かった（図2）。

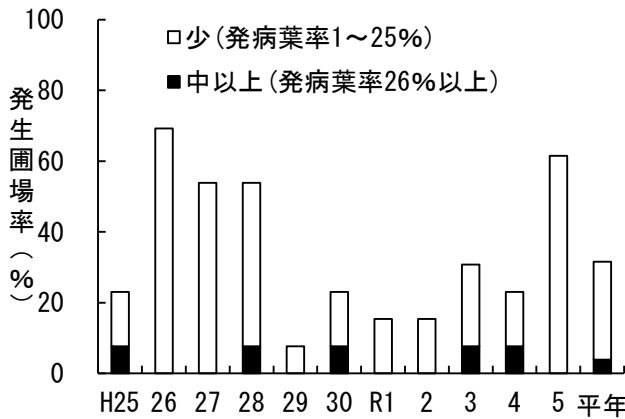


図1 ベと病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

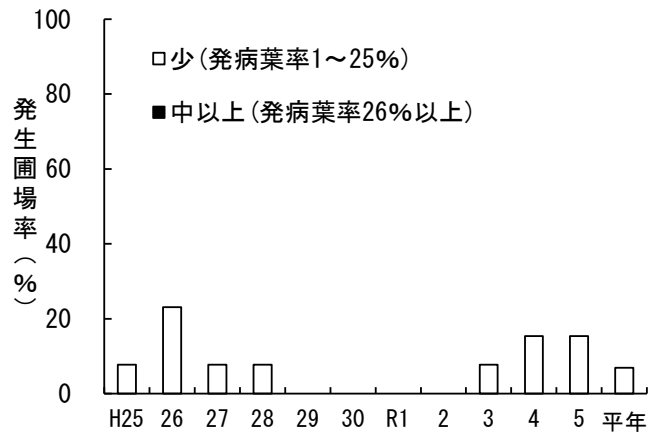


図2 うどんこ病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

3 斑点細菌病

(1) 7月下旬の巡回調査での発生圃場率は53.8%（平年26.9%）で、平年より高かった（図3）。

4 黒星病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年9.2%、図4）。

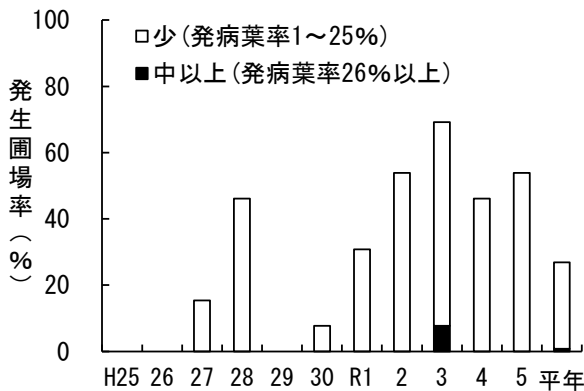


図3 斑点細菌病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

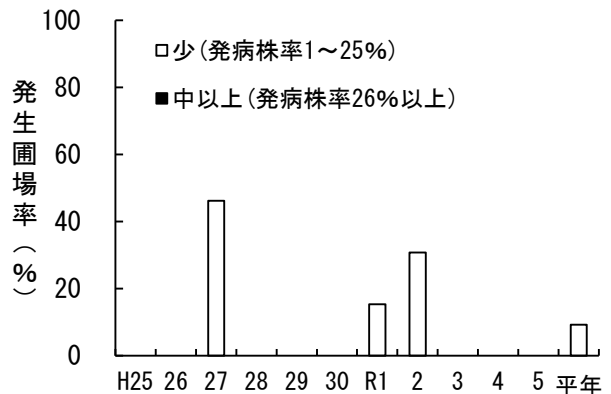


図4 黒星病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

5 褐斑病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった(平年23.1%、図5)。

6 炭疽病

(1) 7月下旬の巡回調査での発生圃場率は53.8%(平年32.3%)で、平年より高かった。(図6)。

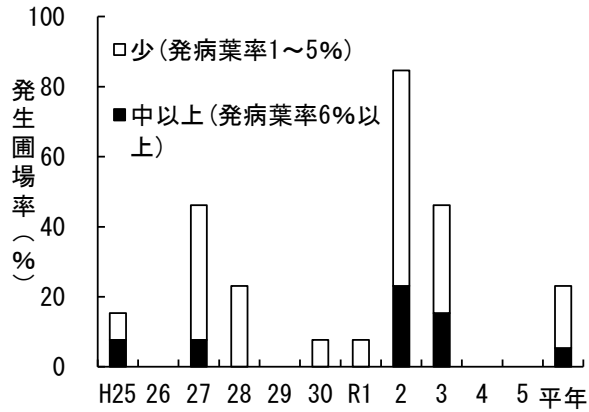


図5 褐斑病の発生圃場率の年次推移 (7月下旬)

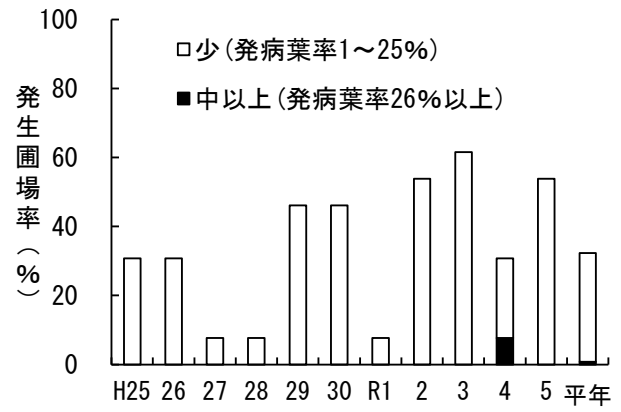


図6 炭疽病の発生圃場率の年次推移 (7月下旬)

7 ワタアブラムシ

(1) 7月下旬の巡回調査での発生圃場率は7.7%(平年17.7%)で、平年より低かった(図7)。

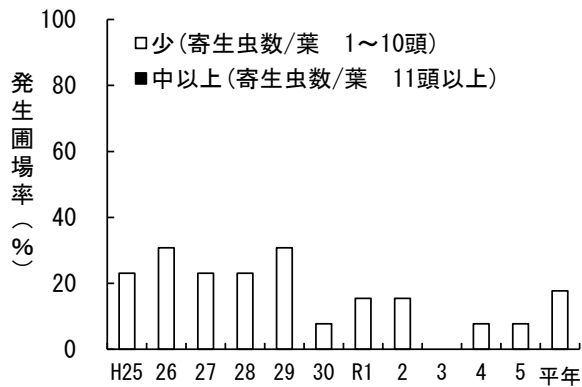


図7 ワタアブラムシの発生圃場率の年次推移 (7月下旬)